

総合教育会議資料



多摩市ユネスコ
スクールイメージ
キャラクター
「ゴーヤン」

多摩市教育委員会

総合教育会議資料



多摩市教育委員会 不登校総合対策

目標1 学校の対応力の向上

- 対策① 共通の指針やガイドラインの整備
- 対策② 的確なアセスメントのための手だての充実
- 対策③ 教育相談の充実
- 対策④ 家庭支援の充実

目標2 コミュニケーション能力の向上 を促す指導の充実

- 対策⑤ 不登校児童・生徒への訪問指導・支援の充実
- 対策⑥ 各学校、適応教室におけるソーシャルスキルトレーニングの充実

目標3 社会的な自立を促す指導の充実

- 対策⑦ 各学校、適応教室におけるキャリア教育の充実
- 対策⑧ キャリアガイダンス機能の充実

目標4 学習環境、学習支援・指導の充実

- 対策⑨ 中学校不登校特例校の設置の検討
- 対策⑩ 適応教室における学習支援の充実
- 対策⑪ 家庭における学習支援の充実
- 対策⑫ 各学校における補充学習の充実



「誰一人取り残さない」



多摩市の不登校施策

チャレンジクラス（東愛宕中学校）

- 不登校生徒が安心して学校生活を送ることができるような生活時程を実現し、実態に応じた支援を行う。

不登校対応巡回教員

- 拠点校及び巡回校を巡回し、生徒の実態に応じた学校全体の支援等を助言するなどして、各学校の不登校対応力の底上げを図る。（中学校：拠点校2校、巡回校5校）

校内別室指導支援員

- 教室以外の居場所において、不登校児童・生徒一人ひとりの状況に応じた支援を行う。（小学校：3校、中学校：2校）

施策の展開のポイント

それぞれの事業が**有機的につながり**、不登校支援の充実を図ることを目指す！！

校内別室指導支援員

R6から

不登校対応巡回教員

多摩市の不登校対策

R5以前

ピアフレンド

適応教室「ゆうかり」

チャレンジクラス

R5から

不登校加配教員

VLP 多摩市フレキシスクールOnline

ピアフレンド（教育・心理学を学ぶ大学生の派遣）

- 家庭に引きこもりがちな児童・生徒を対象にピアフレンドがカウンセリング等を行うことにより不登校状況の改善及び対象児童・生徒の社会的自立に向けた支援の充実を図る。

適応教室「ゆうかり」

- 個々の状況に即した学習指導や他の児童・生徒との交流等を通して、情緒的安定を図り、学校生活への復帰意欲の醸成や学校以外の居場所づくり等の児童・生徒に合わせた支援を行う。

VLP（多摩市フレキシスクールOnline）

- 東京都教育委員会が構築した仮想空間にて、大学院生による個別相談や私立学校教員によるソーシャルスキルトレーニング、学習支援を行い、社会的自立に向けた学びの場、居場所を提供する。

不登校加配教員（鶴牧中学校）

- 加配教員の配置を通じて、全教員の中から自校の不登校対策を担う教員を明確に位置付けることにより、校内における組織的な支援体制を構築し、不登校の未然防止や不登校生徒への支援の充実を図る。

チャレンジクラス「あたご Space」とは？



チャレンジクラス「あたご Space」の概要



◆名称の由来

「あたごSpace」という名称には、チャレンジクラスが生徒にとっての「居場所(Space)」となり、また、このクラスには「宇宙(Space)のような大きな可能性がある」という2つの願いを込めています。

◆チャレンジクラス設置の目的

不登校生徒が安心して学校生活を送ることができるようなくどりある生活時程を実現し、実態に応じた支援を行います。

チャレンジクラス「あたご Space」とは？



チャレンジクラス「あたご Space」の支援のキーワード



◆支援のキーワード

整える

◆登校日数の増加

くどりある生活時程の中で「リフレッシュタイム」などを取り入れ、生活リズムや心身の状況を整え、在籍前の年度より登校日数を増やしていきます。

分かる

◆学習内容の定着

一人一人の学習状況に合わせた個別学習やグループ別学習など指導方法や指導体制の工夫改善に努め、学習内容を確実に身に付けることができるようになります。

つながる

◆学校・相談機関とのつながりの構築

個別支援計画を活用し、関係機関と連携を図り「学校内外の機関等による相談・指導等を受けていない生徒数」を0にしていきます。